

モンゴル

現在のマクロ経済状況

財政赤字及び貿易赤字は増加しているものの、かつてよりは低下したインフレ率などに見られるようにマクロ経済の安定は維持されており、鉱工業生産も増加傾向にある。ただし、市場経済化を開始した90年代初頭のレベルには回復していない。

2002年3月末現在、2001年末に比べて消費者物価指数は0.6%上昇したが、前年同期比では3%の低下であった。為替レートは比較的安定しており、1ドル1,104トグリクであった。(前年同期は1,097トグリク)

2002年第1四半期、国の財政赤字は132億トグリクに上り、前年同期の2.2倍に増加した。しかし、経常予算勘定では18億トグリクの剰余があり、前年同期より3.3倍の増加であった。これは、経常外の支出が大きかったためと考えられる。

2002年3月末現在、登録失業者数は約4万人で、前年同期比3.7%の減少であった。失業者の54.7%は女性で、63.7%は16～34歳の若者であった。若者の比率が81.7%に達する地域もあった。

外国貿易

2002年第1四半期の外国貿易総額は1億8,550万ドル、そのうち輸出は7,060万ドル、輸入は1億1,490万ドルであった。赤字は4,430万ドル、前年同期比38.4%の増加であった。モンゴルの主な輸出品である銅精鉱は、輸出量が10.7%増加したにもかかわらず、価格がかなり下落したため、輸出収入では1,100万ドル減少した。3月末現在、銅精鉱の価格は前年同期に比べて28.8%低い。これは、主要国(米、欧、日)の銅需要が2001年上半年から弱まっていたところに9月11日の事件が発生したため、銅価格は一時期大きく

下落したことに関連している。アナリストらの予測によれば、価格が短期で急速に回復する見込みは少ないが、下落傾向も限定的なものになるとされている。2002年半ばには世界経済が回復し始めるだろうとの明るい要素もある。従って、モンゴルの貿易赤字が2001年と比べて大幅に悪化する可能性は少ないものと考えられる。

コメコンの崩壊後は、北東アジア諸国がモンゴルの主な貿易相手国である。しかし、2002年第1四半期の結果を見ると、1,560万ドルの黒字を記録した中国を除けば、北東アジア諸国との貿易は赤字で、そのうち最大のもは対ロシアの3,060万ドルである。対北東アジア諸国の赤字が貿易赤字総額の65.3%を占めた。その中であって、対日輸出は梳毛カシミヤの輸出の増加により前年同期比2.3倍になった。また、対ロシアの冷凍牛肉輸出は2倍に増加した。

鉱工業及び畜産業

2002年第1四半期、工業生産高は前年同期比10.6%増加したが、そのうち製造業は21.8%、採鉱・採石業は11.1%増加であった。原油採掘は3.47万バレルに達し、4.2倍に増加した。製造業の生産増に対して主に貢献したのは紡糸、梳毛カシミヤ、ニット、腸加工品、そして使い捨て注射器である。

今年、1,140万頭の母畜が出産すると予測されているが、2002年4月1日現在、210万頭(全体の18%)が既に出産した。一方、年初時点の家畜総数の7%に当たる180万頭の成獣が厳冬の影響で死亡した。被害の大半はモンゴル西部の山地で発生し、ゴビ・アルタイ地域における損害は全体の84.5%を占めた。最も寒い地域では、氷点下38、最大積雪量50センチを記録した。これにより、モンゴルの畜産業は3年連続で大きな被害を受けたことになる。

(ERINA調査研究部客員研究員 シャグダル・エンクバヤル)

	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	02年1-3月
鉱工業生産額(前年同期比:%)	4.4	3.2	1.3	2.4	11.8	10.6
消費者物価上昇率(対前年比:%)	20.5	6.0	10.0	8.1	11.2	0.6
国内鉄道貨物輸送(百万トンキロ)	2,554.2	2,815.3	3,491.7	4,282.5	5,287.9	1,594.9
失業者(千人)	63.7	49.8	39.8	38.6	40.3	40.4
対ドル為替レート(トグリク、期末)	813.2	902.0	1,072.4	1,097.0	1,102.0	1,104.0
貿易収支(百万USドル)	16.8	158.1	154.5	148.4	169.6	44.3
輸出(百万USドル)	451.5	345.2	358.3	466.1	385.2	70.6
輸入(百万USドル)	468.3	503.3	512.8	614.5	554.8	114.9
国家財政収支(十億トグリク)	65.1	102.1	98.2	69.7	45.5	13.2

(注) 失業者数は期末値。消費者物価上昇率は各年12月末、2002年は期末値。貨物輸送、財政収支は年初からの累積値。
(出所) モンゴル国家統計局「モンゴル統計年鑑2000」,「モンゴル統計月報2002.3」